

教001

項目名

学校維持補修費(小学校・通常)

予算書項目

学校維持補修費

ページ

69

所 属 名

教育委員会事務局
教育総務課

年度

R7

会計名

一般会計

款

教育費

項

小学校費

目

学校管理費

(単位：千円)

補正前額

41,372

要求額

10,194

総務部長段階査定額

10,194

市長段階査定額

10,194

区 分

補正額

財源内訳

国・県支出金

0

地方債

0

その他

2,397

一般財源

7,797

計

10,194

その他財源の内訳

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

2,397

その他

0

事業の概要

【問合せ先】

学校施設係 0857-30-8404

【11次総の施策体系】

1102

【事業の経過及び背景】

消防用設備等保守点検業務などの点検結果に基づく指摘事項に対応するため該当箇所の修繕を行う必要がある。また、令和7年9月2日(火)夕方、鳥取市に大雨警報及び雷警報が発令され、落雷により賀露小学校の火災受信機及び放送設備が故障したため、修繕を行う必要がある。

【事業の目的及び効果】

各小学校に日常的に発生する施設の不具合などの修繕を行うことによって、安全かつ快適な教育環境を確保する。

【事業の内容】

小学校の各種点検結果等に基づく修繕に要する経費
(包括管理委託業務外となる130万円以上の修繕案件)
・防火設備点検結果に基づく修繕 7,427千円
・火災受信機及び放送設備修繕(賀露小、落雷被害) 2,767千円

※その他財源の諸収入は、建物損害共済災害共済金

備考欄

教002

項目名

学校管理経費(小学校)

予算書項目

学校管理事務費

ページ

69

所 属 名

教育委員会事務局
教育総務課

年度

R7

会計名

一般会計

款

教育費

項

小学校費

目

学校管理費

(単位：千円)

補正前額

102,694

要求額

3,686

総務部長段階査定額

3,686

市長段階査定額

3,686

区 分

補正額

財源内訳

国・県支出金

0

地方債

0

その他

0

一般財源

3,686

計

3,686

その他財源の内訳

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

0

その他

0

事業の概要

【問合せ先】

学校施設係 0857-30-8404

【11次総の施策体系】

1102

【事業の経過及び背景】

令和7年10月16日(木)夕方、岩倉小学校体育館のLED照明カバーの破片が落下しているのを確認した。原因としては、LEDの灯具の発熱が考えられる。
岩倉小と同時に体育館にLED照明を導入した小・中・義務教育学校・教育センター(19施設)に緊急点検を行った結果、世紀小・津ノ井小・明德小・南中で同様の事例が起きていることが判明し、児童・職員等の安全を確保するため、早急に撤去対応を行う。

【事業の目的及び効果】

学校生活の中で必要となる消耗品の購入や各種設備等の維持管理を行うことにより、安心で快適な教育環境を確保する。

【事業の内容】

屋内運動場LED照明カバー撤去業務(岩倉小ほか3校) 3,686千円

備考欄

教003

項目名

学校管理経費(中学校)

予算書項目

学校管理事務費

ページ

69

所 属 名

教育委員会事務局
教育総務課

年度

R7

会計名

一般会計

款

教育費

項

中学校費

目

学校管理費

(単位：千円)

補正前額

22,043

要求額

1,821

総務部長段階査定額

1,821

市長段階査定額

1,821

区 分

補正額

財源内訳

国・県支出金

0

地方債

0

その他

0

一般財源

1,821

計

1,821

その他財源の内訳

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

0

その他

0

備 考 欄

事業の概要

【問合せ先】学校施設係 0857-30-8404

【11次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】
令和7年10月16日（木）夕方、岩倉小学校体育館のLED照明カバーの破片が落下しているのを確認した。原因としては、LEDの灯具の発熱が考えられる。
岩倉小と同時期に体育館にLED照明を導入した小・中・義務教育学校・教育センター（19施設）に緊急点検を行った結果、世紀小・津ノ井小・明德小・南中で同様の事例が起っていることが判明し、生徒・職員等の安全を確保するため、早急に撤去対応を行う。

【事業の目的及び効果】
学校生活の中で必要となる消耗品の購入や各種設備等の維持管理を行うことにより、安心で快適な教育環境を確保する。

【事業の内容】
屋内運動場LED照明カバー撤去業務（南中） 1,821千円

教004

項目名

事務局運営費

予算書項目

事務局運営費

ページ

67

所 属 名

教育委員会事務局
学校教育課

年度

R7

会計名

一般会計

款

教育費

項

教育総務費

目

事務局費

(単位：千円)

補正前額

6,512

要求額

662

総務部長段階査定額

662

市長段階査定額

662

区 分

補正額

財源内訳

国・県支出金

5

地方債

0

その他

0

一般財源

657

計

662

その他財源の内訳

分担金

0

負担金

0

使用料

0

手数料

0

財産収入

0

寄付金

0

繰入金

0

贈収入

0

その他

0

備 考 欄

事業の概要

【問合せ先】学務係 0857-30-8411

【11次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】
令和5年度の市立学校のいじめ重大事態に係る文書開示等請求調停の申し立てについて、調停不成立後に相手側から法的措置や訴訟外の請求・要求がなく、相当期間の経過後、委任契約確認書の締結をもって本事件の終了を確認した。

【事業の目的及び効果】
事件終了に係る代理人弁護士への成功報酬。

【事業の内容】
・人件費の決算見込みによる増額 331千円
・弁護士費用 331千円
・財源更正（権限移譲交付金）

教005		項 目 名		総合教育センター運営事業費	
予算書項目		教育センター運営事業費		ページ	69
年度		R7		所 属 名	
				教育委員会事務局 学校教育課	
会計名					
一般会計					
款	教育費				
項	教育総務費				
目	教育振興費				
(単位：千円)					
補正前額		10,794			
要求額		259			
総務部長段階査定額		259			
市長段階査定額		259			
区 分		補正額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	259			
	計	259			
備 考 欄					
事業の概要					
【問合せ先】総合教育センター 研修企画係 0857-36-6060					
【11次総の施策体系】1102					
【事業の経過及び背景】 平成19年に「教育センター」を設置し、令和3年には「総合教育センター」と組織改編、体育館施設とあわせて管理運営を行っている。 令和7年10月16日（木）夕方、岩倉小学校体育館のLED照明カバーの破片が落下しているのが確認され、原因としては、LEDの灯具の発熱が考えられる。岩倉小と同時期に体育館にLED照明を導入した施設で緊急点検を行った結果、教育センターにおいて同様の事例が起きていることが判明し、利用者・職員等の安全を確保するため、早急に撤去対応を行う。					
【事業の目的及び効果】 センターの適切な維持管理を行い、教育水準の向上及び児童生徒の健全な育成を目指す。					
【事業の内容】 総合教育センター体育館LED照明カバー撤去業務 259千円					

教006		項 目 名		学校給食運営事業費	
予算書項目		学校給食運営事業費		ページ	73
年度		R7		所 属 名	
				教育委員会事務局 学校保健給食課	
会計名					
一般会計					
款	教育費				
項	保健体育費				
目	学校給食費				
(単位：千円)					
補正前額		923,707			
要求額		28,316			
総務部長段階査定額		28,316			
市長段階査定額		28,316			
区 分		補正額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	28,316			
	計	28,316			
備 考 欄					
事業の概要					
【問合せ先】学校給食係 0857-30-8417、校務支援係 0857-30-8418					
【11次総の施策体系】1102					
【事業の経過及び背景】 学校給食費は、平成30年度から公会計へ移行した。従来学校で集金し、学校給食センターが納入業者等への支払いを行っていたものを、市の予算に組み込むことにより、市が集金し、食材費等の支払い業務も市が担うこととなった。					
【事業の目的及び効果】 学校給食費の公会計化により、学校現場の多忙化解消や会計処理の透明性の向上などを図る。また、児童生徒に安全・安心な学校給食を安定的に提供する。 米飯価格は毎年高騰を続けているが、令和7年の期中改定はこれまでより大幅な価格上昇のため、賄材料費を増額する必要が生じている。 また、国の給食費無償化の動向も踏まえつつ、適正単価の設定や地産地消及び食育の推進に向けた取組などについて議論する場として、検討委員会を設置し、学校給食の安定的かつ持続的な運営を図る。					
【事業の内容】 ・人件費の決算見込みによる増額 31千円 ・米飯価格期中改定に伴う賄材料費の増額 28,210千円 ・安定した持続的な学校給食運営のあり方などの検討委員会経費 75千円					

教007		項 目 名		上寺地遺跡管理事業費	
予算書項目		青谷上寺地遺跡管理費		ページ	71
年度		R7		所 属 名	
				教育委員会事務局 文化財課	
会計名					
一般会計					
款	教育費				
項	社会教育費				
目	文化財保護費				
(単位：千円)					
補正前額		52,127			
要求額		1,485			
総務部長段階査定額		1,485			
市長段階査定額		1,485			
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	1,300			
	その他	0			
	一般財源	185			
	計	1,485			
備 考 欄					
事業の概要					
【問合せ先】保存整備係 0857-30-8421					
【11次総の施策体系】2302 ●実施計画					
【事業の経過及び背景】 青谷上寺地遺跡は「地下の弥生の博物館」と称される、弥生時代の多種多様な遺物が大量に出土している貴重な遺跡であり、平成20年3月28日に国史跡に指定された。その後も追加指定され、現在の指定面積は146,652.66㎡である。 県及び市による史跡地内の土地の公有地化が概ね完了したことから、管理団体である鳥取県が事業主体となって平成30年度に基本設計、令和元年度に実施設計を行った。 令和6年3月にはガイダンス施設と整備が完了した公園の一部をオープンし、指定管理者が公園の管理・活用を行っている。また、史跡の保存活用推進のため、史跡指定地内での古代米栽培を実施する。					
【事業の目的及び効果】 青谷上寺地遺跡公園の遺跡保護と景観の保全管理に努める。 鳥取県と協力して青谷上寺地遺跡の整備を行う。					
【事業の内容】 整備計画範囲にある旧市営住宅解体にあたり、アスベスト検出による事業費の増額。					

教008		項 目 名		文化センター施設管理費	
予算書項目		文化センター施設管理費		ページ	73
年度		R7		所 属 名	
				教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名					
一般会計					
款	教育費				
項	社会教育費				
目	社会教育施設管理費				
(単位：千円)					
補正前額		132,325			
要求額		1,419			
総務部長段階査定額		1,419			
市長段階査定額		1,419			
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,419			
	計	1,419			
備 考 欄					
事業の概要					
【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428					
【11次総の施策体系】1103					
【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、文化ホール、こども科学館、視聴覚ライブラリー、生涯学習センターをもつ複合施設であり、本市における生涯学習及び文化芸術活動の拠点施設として多くの市民が利用されている。また、令和2年度より鳥取市福祉文化会館の一部を「サテライトオフィス」として新たに開設した。平成18年9月に指定管理者制度を導入し、維持管理運営を行っている。					
【事業の目的及び効果】 緊急的な文化ホールの空調熱源機器の更新に伴い、令和7年7月下旬から利用停止となり、予約取消や会場変更により金銭的な負担が生じた利用者に対して、その増額分を負担する。また、利用停止に伴い、減収となった施設利用料収入を指定管理者へ補填する。					
【事業の内容】 ・利用者への会場費用差額負担及びチラシ印刷代等 19件 1,066千円 ・指定管理者への施設利用料収入の減収分補填（予約取消等） 3件 353千円					

教009	項 目 名	さじアストロパーク運営管理費	
予算書項目	さじアストロパーク運営管理費	ページ	73
年度	R7	所 属 名	
		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428	
款 教育費		【11次総の施策体系】1103	
項 社会教育費		【事業の経過及び背景】	
目 社会教育施設管理費		さじアストロパークは、103cm反射望遠鏡やプラネタリウム、様々な展示物、宿泊施設等を備えた国内有数の公開天文台である。生涯学習施設として天文教育や理科教育などを担い、地元鳥取市はもちろん、美しい星空を求めて岡山県や京阪神方面等の広い地域から年間およそ2万人の来館者がある。	
(単位：千円)		開館から30年以上が経過している施設の老朽化に伴い、今年度実施した防火対象物点検において、非常用照明の不具合及び誘導灯のバッテリー切れが確認されたため、修繕を行う必要がある。	
補正前額 38,575		【事業の目的及び効果】	
要求額 385		会計年度任用職員の勤務実績に基づき、決算見込額を増額する。	
総務部長段階査定額 385		施設内の防火対象物点検で指摘された不備箇所の修繕を行うことで、来館者の安全を守るとともに施設の保全を図る。	
市長段階査定額 385		【事業の内容】	
区分 補正額		・人件費の決算見込みによる増額 169千円	
財源内訳		・防火対象物点検の結果に基づく修繕 216千円	
国・県支出金 0			
地方債 0			
その他 0			
一般財源 385			
計 385			
備考欄			

教010	項 目 名	市民総スポーツ運動費	
予算書項目	市民総スポーツ運動費	ページ	75
年度	R7	所 属 名	
		教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】スポーツ振興係 0857-30-8427	
款 教育費		【11次総の施策体系】1303 ●実施計画	
項 保健体育費		【事業の経過及び背景】	
目 体育振興費		本市においては、スポーツ推進計画の基本方針の一つに「生涯スポーツ社会の実現」を掲げ、すべての市民が関心や適性に応じ、生涯にわたってスポーツ活動を行うことができるまちを目指している。より多くの市民がスポーツ活動を実践できるよう「鳥取市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」の規定に従い学校体育施設を開放する。	
(単位：千円)		【事業の目的及び効果】	
補正前額 8,976		学校施設開放に係るスマート予約システムのOSサポート終了に伴い、令和7年度中に後継サービスへの移行が必要となったため、ハードウェアの取り換え・増設費用及びシステム移行を行う。	
要求額 15,147		システムを継続することで、学校施設利用者の利便性を図り地域のスポーツ活動を推進する。	
総務部長段階査定額 15,147		【事業の内容】	
市長段階査定額 15,147		学校施設開放に係るスマート予約システムの更新。	
区分 補正額			
財源内訳			
国・県支出金 0			
地方債 0			
その他 0			
一般財源 15,147			
計 15,147			
備考欄			